

警 察 厅
緊急災害警備本部
平成23年3月21日
(15:00現在)

平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震の被害状況と警察措置(第144報)

災害種別 都道府県	人 的 被 害				建 物 被 害														
	死 者 人	行 方 不 明 人	負傷者 重 度 合 計			全 壊 戸	半 壊 戸	流 失 戸	金 焼 戸	半 焼 戸	床 上 浸 水 戸	床 下 浸 水 戸	一 部 破 損 戸	非 住 家 被 害 戸	道 路 損 壊 箇 所	橋 梁 損 壊 箇 所	山 崖 崩 れ 箇 所	堤 防 決 壊 箇 所	鉄 軌 道 箇 所
			行 方 不 明 人	傷 傷 人	計 人	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	箇所	箇所	箇所	箇所	
北海道	1	-	3	3	-	-	-	-	-	-	355	407	4	22	-	-	-	-	
青森	3	1	6	60	66	100	8	-	-	-	16	11	1	-	2	-	-	-	
岩手	2650	5023	-	143	10992	2	-	*1	-	-	1	-	151	-	26	4	3	-	
宮城	5244	3798	218	713	931	384	470	1051	6	3	*2	1166	1109	321	5	32	1	12	
秋田	-	-	2	6	8	-	-	-	-	-	-	-	3	3	9	-	-	-	
山形	1	-	8	13	21	37	78	-	-	-	-	-	-	-	16	-	28	-	
福島	699	4436	-	220	2413	958	-	77	-	-	120	-	6944	469	-	-	-	-	
警視庁	7	-	13	64	77	3	6	1	3	-	-	-	2	239	-	16	1	1	
茨城	19	1	30	606	636	210	1570	-	*3	966	276	41727	-	307	41	-	-	-	
栃木	4	-	18	117	133	107	940	-	-	-	-	26807	295	266	-	41	2	-	
群馬	1	-	13	22	35	-	-	-	-	-	-	13011	195	7	-	4	-	-	
埼玉	-	-	6	36	42	-	5	1	1	-	1	1800	32	160	-	-	-	-	
千葉	16	3	10	184	194	391	267	3	3	471	212	9675	108	320	11	1	-	-	
神奈川	4	-	-	-	127	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	
新潟	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	
山梨	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡	-	-	1	3	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
四国	徳島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	8	-	-	-	-	-	-	
高知	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	6	10	-	-	-	-	-	-	
合 計	8,649	13,262	-	2,644	14,637	4,304	1,051	90	7	1,937	927	101,530	2,235	1,449	51	120	11	15	

※前回からの修正は、下線で示した。

※未確認情報を含む。

※気象庁は本地震を「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」と命名。

※阪神・淡路大震災の死者は6,434人。(兵庫県発表)

※ *1は自治体の集計によると、全焼、半焼あわせて12戸(岩手県)

※ *2は自治体の集計によると、床下、床上浸水あわせて290戸(宮城県)

※ *3は自治体の集計によると、全焼、半焼あわせて40戸(茨城県)

1 地震情報

- 発生日時 平成23年3月11日(金)午後2時46分
- 震源地 三陸沖(北緯38.0度、東経142.9度)
- 深さ 約24キロ
- 規模 マグニチュード9.0(暫定値)
- 震度

震度7 宮城県北部

震度6強 宮城県～宮城県南部、宮城県中部

福島県～福島県中通り、福島県浜通り

茨城県～茨城県北部、茨城県南部

栃木県～栃木県北部、栃木県南部

岩手県～岩手県沿岸南部、岩手県内陸北部、岩手県内陸南部

福島県～福島県会津

群馬県～群馬県南部

埼玉県～埼玉県南部

千葉県～千葉県北西部

青森県～青森県三八上北

岩手県～岩手県沿岸北部

秋田県～秋田県沿岸南部・内陸南部

山形県～山形県村山・置賜

群馬県～群馬県北部

埼玉県～埼玉県北部

千葉県～千葉県北東部・南部

東京都～東京都23区、新島

神奈川県～神奈川県東部

山梨県～山梨県中部・西部、山梨県東部、富士五湖

2 津波情報

- 平成23年3月11日午後2時49分 大津波警報発表
- 平成23年3月12日午後1時50分 津波警報への切り替え(一部の地域)
- 平成23年3月13日午前7時30分 津波注意報への切り替え
- 平成23年3月13日午後5時58分 津波注意報解除

○ 津波観測値

えりも町庶野	最大波	午後3時14分	3.5m
宮古	最大波	午後3時21分	4.0m
大船渡	最大波	午後3時15分	3.2m以上
釜石	最大波	午後3時21分	4.1m以上
石巻市鮎川	最大波	午後3時20分	3.3m以上
相馬	最大波	午後3時50分	7.3m以上
大洗	最大波	午後4時52分	4.2m

3 被害状況

(1) 現状の被害

○ 人的被害

岩手県、宮城県及び福島県の沿岸部を中心に多大な人的被害があった。現在も行方不明者多数であり、全容把握に至っていない。

○ 物的被害

岩手県、宮城県及び福島県の沿岸部を中心に多大な物的被害があった。津波により水没し壊滅した地域があり全容把握に至っていない。

○ 火災状況

発災後、石油コンビナート地区における大規模爆発、市街地における火災が発生した。千葉県市原市におけるガスコンビナート火災以外は、鎮火の報告を受けている。21日午前10時10分、千葉県市原市におけるガスコンビナート火災は鎮火。

○ 停電状況

各地で大規模な停電が発生したが、現時点順次復旧している。

【現時点の停電】

- ・ 岩手県 42,034戸 (20日午後1時現在)
- ・ 宮城県 544,323戸 (18日午前8時現在)
- ・ 福島県 38,092戸 (19日午後7時現在)

○ 断水状況

【現時点での断水】(20日午後1時現在)

- ・ 岩手県 約60,000戸
- ・ 宮城県 約460,000戸
- ・ 福島県 約200,000戸

○ 避難状況(21日午後2時0分現在)

【青森県】	12か所	367人	
【岩手県】	377か所	47,443人	
【宮城県】	820か所	131,554人	※福島県からの避難者を含む
【山形県】	54か所	3,858人	※宮城県、福島県からの避難者
【福島県】	446か所	131,665人	※宮城県、福島県からの避難者
【東京都】	4か所	546人	※福島県からの避難者を含む
【茨城県】	100か所	3,922人	※福島県からの避難者を含む
【栃木県】	45か所	3,068人	※福島県からの避難者を含む
【群馬県】	46か所	2,708人	※宮城県、福島県からの避難者
【埼玉県】	40か所	3,699人	※福島県等からの避難者
【千葉県】	34か所	1,036人	※福島県、宮城県からの避難者を含む
【神奈川県】	8か所	252人	※福島県からの避難者
【新潟県】	62か所	7,849人	※福島県からの避難者
【山梨県】	20か所	365人	※福島県、宮城県からの避難者
【長野県】	6か所	101人	※福島県からの避難者
【静岡県】	調査中	89人	※福島県からの避難者を含む

(2) 警察職員の被害

東北管区学校～1人殉職

岩手県警察 7人行方不明 (3人が流され、残り4人は安否不明)、4人殉職
宮城県警察～5人行方不明、軽傷4人、8人殉職
福島県警察～4人行方不明 1人殉職
千葉県警察～行方不明なし (事実なし)
合計 34人 (13人殉職、17人行方不明・軽傷4人)

(3) 原子力発電所関係

青森、茨城、宮城、各県の原子力発電所については、外観異常なし。

◎【福島第1原発】

11日午後9時23分 (総理指示)「半径3キロに避難指示」

(総理指示)「半径10キロに屋内退避指示」

12日午前0時30分 半径3キロ圏内避難完了

【避難状況】合計5,862人

双葉町 3,057人

大熊町 2,805人

12日午前5時44分 (総理指示)「半径10キロに避難指示」

15日 半径10キロ圏内避難完了

12日午後6時25分 (総理指示)「半径20キロに避難指示」

15日午前1時29分 半径10キロから20キロ圏内避難完了

15日午前11時0分 (総理指示)「半径20～30キロの屋内退避指示」

○【避難時要援護者への対応】(20キロ～30キロ圏)

雲雀が丘病院 (17日、避難要援護者約180人全員の避難完了)

鹿島厚生病院併設厚寿苑 (18日、避難要援護者約50人全員の避難完了)

小野田病院 (19日、避難要援護者約60人全員の避難完了)

高野病院 (19日、避難要援護者約30人全員の避難完了)

大町病院 (19日、避難要援護者約70人全員の避難完了)

ホームズぐにみの郷 (20日、避難要援護者約10人全員の避難完了)

花ぶさ苑 (20日、避難要援護者約40人全員の避難完了)

長寿荘 (21日、避難要援護者移送予定)

長生院 (21日、避難要援護者移送予定)

◎【福島第2原発】

12日午前7時45分 (総理指示)「半径3キロに避難指示」

午後2時05分「半径3キロ圏内避難完了」

午後5時39分 (総理指示)「半径10キロに避難指示」

→ 15日までに避難完了

福島第2原発で、クレーン操縦室に閉じこめられた従業員2人死亡。

○【警察官の除染】

スクリーニングを実施した福島県警双葉署員のうち、2人に数値が出たことから除染作業を実施。他に被ばくのおそれある12人は異常なし。

◎【宮城女川原発】

宮城女川原発緊急停止。放射能漏れなし。

宮城女川原発原子力建屋内で煙が充満しているが火災にあらず。放射能漏れ等なし。

・宮城女川原発原子力1号機タービンで火災が発生（11日午後11時現在鎮火）

(4) 関東主要駅の滞留状況

・21日前8時0分現在、滞留している駅はない。

4. 警察措置

(1) 警備体制

○ 警察庁

警察庁は、3月11日午後2時46分、警備局長を長とする災害警備本部を設置。
午後3時14分、長官を長とする緊急災害警備本部に格上げ。

(2) 警察広域緊急援助隊等の派遣

○ 警察庁は、午後3時07分、中部、近畿、中国の各管区警察局の各広域緊急援助隊に対し、出動を指示。

○ 午後3時07分、北海道警察広域緊急援助隊に対し、待機を指示（出動は12日）。

○ 午後4時25分、警視庁広域緊急援助隊に対し、出動を指示。

○ 午後4時45分、長野・新潟・山梨・秋田・山形の各県警察広域緊急援助隊に対し、出動を指示。

○ 午後7時15分、群馬・埼玉の各県警察広域緊急援助隊に対し、出動を指示。

○ 午後10時20分、北海道、警視庁、山形・埼玉・千葉・秋田の各県警察の広域緊急援助隊（刑事部隊）に対し、出動を指示。

○ 午後11時41分、新潟・長野・静岡・群馬の各県警察の広域緊急援助隊（刑事部隊）に対し、出動を指示。

○ 12日午前8時30分、神奈川・愛知・石川・富山・福井・京都・三重・岐阜・奈良・滋賀・和歌山・大阪・兵庫の各府県警察の広域緊急援助隊（刑事部隊）に対し、出動を指示。

○ 警察庁は、13日午後7時0分、警視庁及び関東、中部の両管区警察局に対し、管区機動隊員の出動を指示。また、同刻、千葉及び静岡の両県警察の水難救助部隊の出動を指示。

○ 15日午前8時30分、北海道、青森、秋田、山形、長野、静岡、滋賀、大阪、兵庫、和歌山・警視庁、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、新潟、徳島、香川、愛媛、高知、神奈川、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島の各都県警察の広域緊急援助隊（交通部隊）に対し、出動を指示。

○ 警察庁は、3月15日午後5時0分、警視庁、北海道警察及び中国、四国、九州の各管区警察局管内の広域緊急援助隊（警備部隊）、管区機動隊に対し、出動を指示。

○ 警察庁は、3月15日、身元確認のできない遺体について、DNA鑑定資料や指紋等必要最小限の資料を採取の上、検視等の迅速化を図るよう全国警察に通達。

○ 警察庁情報通信部門では、電気通信事業者の回線が不通となる中、現地災害対策本部の通信機能を確保するため、関東管区警察局や中部管区警察局から東北管区警察局に機器を搬送設置し、広域緊急援助隊による救出救助活動の支援実施。

○ 警察庁生活安全局情報技術犯罪対策課では、3月17日「東北地方太平洋沖地震に伴うインターネット上の違法・有害情報等対策について」違法情報等対応連絡会

に対し依頼文提出。

○ 警察庁は、17日午後10時12分、滋賀県及び大阪府の両府県警察管区機動隊に対し、出動を指示。

○ 警察庁は、18日午前9時10分、青森県警察管区機動隊、秋田県及び山形県警察の機動隊・管区機動隊に対し、出動を指示。午前9時20分、茨城県警察管区機動隊に対し、出動を指示。栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、神奈川県及び山梨県警察の機動隊に対し、出動を指示。新潟県及び長野県警察の機動隊・管区機動隊に対し出動を指示。午前9時45分、富山県、石川県、福井県、岐阜県、愛知県及び三重県の各県警察機動隊に対し出動を指示。午前10時15分、兵庫県、奈良県及び和歌山県の各県警察機動隊・管区機動隊に対し出動を指示。

○ 警察庁は、18日午後8時35分、神奈川県及び埼玉県の両県警察の水難救助部隊に対し、出動を指示。

○ 広域派遣部隊

○ 第1次派遣 ※期間は移動日を除く。

広域隊警備部隊	3月12日～14日	1,475人	28都道府県警察
広域隊交通部隊	3月12日～17日	707人	28都道府県警察

○ 第2次派遣 ※期間は移動日を除く。

広域隊警備部隊	3月15日～17日	200人	警視庁
管区機動隊	3月15日～17日	921人	12県警察
水難救助部隊	3月15日～19日	31人	2県警察
広域隊交通部隊	3月15日～		
岩手県派遣		174人	10道府県警察
宮城県派遣		176人	11都県警察
福島県派遣		206人	8県警察

○ 第3次派遣 ※期間は移動日を除く。

広域隊警備部隊・機動隊・管区機動隊	3月18日～20日		
岩手県派遣		598人	7都道府県警察

※一部部隊は19日まで

宮城県派遣		827人	11都県警察
福島県派遣		438人	6県警察

○ 広域隊刑事部隊

3月12日～			
岩手県派遣		143人	10道府県警察
宮城県派遣		268人	18都道府県警察
福島県派遣		39人	4府県警察

○ 第4次派遣

機動隊・管区機動隊	3月20～21日～		
岩手県派遣		568人	12県警察
宮城県派遣		708人	12府県警察
福島県派遣		397人	2府県警察

水難救助部隊	3月21日～	25人	2県警察
--------	--------	-----	------

(3月21日午前7時現在)

(3) 各種部隊の派遣及び関連装備品の管理替え

- 13日、警視庁公安機動捜査隊が、福島県警察と連携し、東京電力福島原子力発電所周辺に居住する住民の避難誘導等の任務に従事。
- NBC対策用資機材の管理替え措置
 - ・ 神奈川県警察、大阪府警察等が保有する放射性粉じん用簡易防護服（計4,080着）、放射線粉じん用防護マスク（計1,650個）、個人被爆線量計（計278個）等を福島県警察に搬送。
 - 13日午後0時55分、大阪府警の資器材が福島県に到着。
 - 13日午後1時50分、神奈川県警の資器材が福島県に到着。
 - 14日午後0時50分、警視庁が保有する放射性粉じん用簡易防護服（400着）、放射線粉じん用防護マスク（400個）、個人被爆線量計（100個）等を福島県警に搬送。（午後4時15分到着）
 - 16日午前、警視庁が保有する、強毒性新型インフルエンザ感染対策用防護服10,800着を福島県警に搬送。
- NBC部隊
福島県浜通り方面において放射線量計測活動に従事。

警視庁	13日～
神奈川県警察	16日～18日
千葉県警察	19日～21日
大阪府警察	22日予定
北海道警察	25日予定
- 原発対策派遣
 - 16日
 - ・ 経産省から協力要請があり、警視庁が保有する高圧放水車を利用して、原発への注水作業を実施するため、警視庁機動隊等を現地に派遣。
 - 17日
 - ・ 警視庁機動隊高圧放水車が、午後3時40分、正門に到着。
 - ・ 午後7時05分、福島第1原発3号機に向か、高圧放水車により放水を実施。約44トンの水を放出。
 - 18日
 - ・ 福島原発2.0～3.0キロ圏内の避難支援のため、警視庁機動隊23人（大型バス5台帯同）を現地に派遣。
- 治安対策派遣
 - 18日、被災地におけるパトカーでの警戒・警ら活動強化のため、警視庁及び埼玉県警察で構成される「地域警察特別派遣部隊」63人（26台）を宮城県に派遣。19日より活動開始。
- (4) 女性警察官の派遣
 - 14日、秋田県警察は、避難所及びその周辺の警戒のため、女性警察官10人を宮城県警察に派遣。15日から17日まで活動。
- (5) 災害救助犬の派遣
 - 11日、行方不明者捜索のため、警視庁災害救助犬4頭（ハンドラー6人）を、

福島県に派遣

- 12日午前3時45分、白河市の捜索現場に到着、捜索活動を開始。12日から16日まで捜索活動。
- 12日、行方不明者捜索のため、神奈川県警察災害救助犬6頭（ハンドラー8人）を、宮城県に派遣。海上自衛隊（2頭5人）と宮城県警備部隊が共同で女川町での救出活動を実施。13日から16日まで、捜索活動。
- 12日、行方不明者捜索のため、北海道警察災害救助犬1頭（ハンドラー2人）を岩手県に派遣。13日から16日まで捜索活動。
- (6) 警察用航空機の運用
別紙「警察用航空機運用状況」のとおり
- (7) 被災者支援活動
 - 【岩手県】
 - 12日～
 - ・ 避難所での住民の不安解消、心の安定を図るべく、被災地警戒隊11人と被災者サポート隊（女性機動警察隊5人）で各種相談活動を実施。
 - ・ 大槌町城山公園（避難所）において、警察署員3人が、相談活動や被災者の心のケアを行うなど、被災者支援活動を実施。
 - ・ 警察本部に生活安全班を主体とし、行方不明者等の安否確認のため、相談体制（9人）を確立。
 - ・ 13日午後7時から行方不明者相談専用ダイヤル（フリーダイヤルで最大5回線）を開設。21日午前10現在、3,936件を受理。
 - 15日～
 - ・ 行方不明者相談所の設置
大船渡、陸前高田、釜石、大槌、宮古、山田地内の主な遺体安置場所に行方不明者相談所を設置。
 - 19日～
 - ・ 女性警察官5人で編成する被災者サポート隊「イエハトープ隊」は、大船渡署、釜石署等の警察署管内に所在する避難所において、住民の心のケア及び相談対応を実施。
 - 20日～
 - ・ 被災者サポート隊7人が、大船渡署管内の避難所において、住民の心のケア及び相談対応を実施。
 - 【宮城県】
 - 12日～
 - ・ 行方不明者に対する相談業務に対応するため、別回線に行方不明者相談電話を最大50回線開設し、当面の間、24時間体制で対応する。
 - ・ 行方不明者相談電話について、12日午前9時から20日午前8時までの間、22,821人からの相談を受理。
 - ・ 秋田女性警察官「こまち隊」10人が、県内5署を拠点とした、相談受付、広報活動を実施。
 - 【秋田県】
 - 12日～

- ・避難所において女性警察官による、安心安全活動を実施（角署）。

【福島県】

12日～

- ・衛星携帯電話による行方不明者・警察安全相談コーナーを2回線設置し、相談活動を実施。
- ・21日午前11時現在、4,627件を受理

【茨城県】

15日～

- ・女性警察官「しらうめ隊」3人による避難所での困りごと相談等を実施。

【栃木県】

14日～

- ・真岡署等県下各署において、女性警察官等が避難所を訪問し、避難者の心のケアを実施。
- ・避難者収容施設54か所に対し、パトカーで立ち寄り警戒等を実施。

19日～

- ・鹿沼署において、女性警察官15人による被災者支援班「鹿沼さつき隊」を編成し、避難所における警戒・相談業務・心のケアを実施。

20日～

- ・那須塩原署では、避難者の実態と要望意見の把握のため、「震災避難者連絡力一ド」を配布。

【千葉県】

12日～

- ・移動交番（8台18人）による被災者支援活動を実施。

(8) 関係都県警察の措置

◎ 警察官による救助者数

・発災からの累計：約3750人（20日午後7時現在）

◎ 20日・21日の活動

○ 岩手県

(20日)

- ・岩手県警察では、トライアル情報隊、被災地警戒隊、被害調査隊、検視隊等を編成し、被害情報の収集、行方不明者の確認、不安解消、遺体収容、検視活動等を実施。

・警視庁機動隊200人、岡山県警察管区機動隊59人は、大船渡署管内の行方不明者の捜索活動を実施。

・北海道警察機動隊157人は、宮古署管内の行方不明者の捜索活動を実施。

・広島県警察管区機動隊70人、島根県警察管区機動隊26人は、金石署管内の行方不明者の捜索活動を実施。

・鳥取県警察管区機動隊25人は、岩泉署管内の行方不明者の捜索活動を実施。

・山口県警察管区機動隊61人は、久慈署管内の行方不明者の捜索活動を実施。

(21日)

- ・青森県警察管区機動隊19人、秋田県警察機動隊・管区機動隊32人、山形県警察機動隊・管区機動隊47人、埼玉県警察機動隊51人、静岡県警察機動

- 隊56人・大船渡署管内の行方不明者の捜索活動を実施。

・茨城県警察管区機動隊54人は、久慈署管内の行方不明者の捜索活動を実施。

・栃木県警察機動隊14人、群馬県警察機動隊19人は、岩泉署管内の行方不明者の捜索活動を実施。

・千葉県警察機動隊100人、長野県警察機動隊・管区機動隊68人は、釜石署管内の行方不明者の捜索活動を実施。

・神奈川県警察機動隊28人、新潟県警察機動隊・管区機動隊80人は、宮古署管内の行方不明者の捜索活動を実施。

○ 宮城県

(20日)

・宮城県警察では、警備部隊、交通部隊、刑事部隊、通信部隊、ヘリ部隊等を編成し被災者の救出救助活動、交通整理、遺体収容、検視活動等を実施。

・九州管区広域緊急援助隊（警備部隊）301人は、気仙沼から南三陸にかけて、行方不明者の捜索活動を実施。

・九州管区内各県警察機動隊333人は、石巻から河北町にかけて、行方不明者の捜索活動を実施。

・四国管区機動隊108人は、仙台市宮城野区において、行方不明者の捜索活動を実施。

・四国管区内各県警察機動隊85人は、岩沼市から亘理町にかけて、行方不明者の捜索活動を実施。

・20日午後4時0分ころ、石巻市門脇町において宮城県警石巻署員4人が、倒壊家屋の屋根上にいた少年を発見、少年の言動から瓦礫の中に生存者がいることが判明。石巻広域消防レスキューと連携し、ガレキの中から80歳女性を屋根上にいた16歳男性をそれぞれ救出。午後5時10分、鹿児島県警察ヘリで宮城県警察機動隊レンジャー部隊と鹿児島県警察航空隊により石巻赤十字病院に搬送した。

(21日)

・山梨県警察機動隊12人、静岡県警察管区機動隊20人、石川県警察機動隊27人、福井県警察機動隊26人、愛知県警察機動隊120人は、岩沼町から亘理町にかけて、行方不明者の捜索活動を実施。

・富山県警察機動隊22人、岐阜県警察機動隊42人、三重県警察機動隊20人は、仙台・塩釜・七ヶ浜の行方不明者の捜索活動を実施。

・大阪府警察機動隊52人、奈良県警察機動隊・管区機動隊29人、和歌山県警察機動隊・管区機動隊49人は、気仙沼市から南三陸町にかけて、行方不明者の捜索活動を実施。

・兵庫県警察機動隊・管区機動隊289人、石巻市から河北町にかけて、行方不明者の捜索活動を実施。

○ 福島県

・福島県警察では、行方不明者対策班、情報班、交通対策班、検視班等を編成し、被災者の救出救助活動、避難要援護者の支援、被災情報の収集、交通整理、検視活動等を実施。

(20日・21日)

- ・ 大阪府警察管区機動隊372人は、相馬署及び南相馬署管内において、行方不明者の捜索活動及び検視活動等を実施。
- ・ 滋賀県警察管区機動隊25人は、相馬署管内において、行方不明者の捜索活動を実施。

(21日)

- ・ 埼玉県警察水難救助部隊15人、神奈川県警察水難救助部隊13人は、いわき東署管内で行方不明者の捜索活動を実施。

(9) 海外からの受け入れ

【宮城県派遣】

○ シンガポール・レスキューチーム			
3月14日	5人5頭	15日離県	
○ 韓国・救助犬チーム			
3月14日～18日	5人2頭	19日離県	
3月15日～18日	102人		
○ メキシコ救助犬チーム			
3月15日～16日	12人9頭	17日離県	※一時山形方向退避
○ フランス救助チーム			
3月16日・17日	130人	17日離県	
○ 台湾救護隊			
3月16日・17日	28人	18日離県	
○ ロシア救難隊			
3月16日～18日	75人	18日離県	
3月17日・18日	83人	18日離県	
○ モンゴル救助隊			
3月17日～19日	12人	19日離県	
○ 南アフリカ救助隊			
3月19日～	49人		
○ トルコ救援専門家			
3月20日～	30人		

(10) その他

- 12日、宮城県警察直理署員1人を、山元町災害対策本部に派遣するとともに、町には通信手段がないことから、警察無線を通じて被害状況を把握するなど連携をとった。
- 12日、警視庁へり「おおとり4号」は、避難者救出活動中、地上に取り残された孤立者約200人に接触し、孤立者名簿を作成、帰隊後、県警災害警備本部に提出し、安否確認作業に貢献。
- 13日午後3時32分ころ、北海道部隊が広域派遣のため岩手県気仙沼郡住田町を走行し大船渡市に向かう途中、部隊車列に向かって手を振っている男性1人が「がんばれよ」と激励し、おにぎり等の食料を部隊に差し入れた。
- 15日午前9時30分ころ、北海道部隊が派遣先の部隊拠点で、男性1人が「北海道から来ている警察部隊がいると聞いて来た」と申し立て、羊羹を部隊に差

し入れた。

- 宮城県内で19日までに受理した110番件数は、12,069件(1日平均1,207件/H22年の1日平均427件)で、安否確認、救助要請のほか、物資(ガソリン)不足を懸念したガソリンスタンドでのトラブルや、休店中の店舗を狙った盗難被害等を多数受理している。
- 16日午後3時28分ころ、宮城県石巻市内の震災により休店のコンビニエンスストアにおいて、宮城県警署員が、震災に乗じた窃盗被疑者を逮捕。
- 福島原発の周囲に所在の病院等5か所に残っていた約450人につき、警察官約500人を動員し、全員を県内の避難所や病院に搬送。
- 南相馬市所在の全盲女性からの通報に基づき警察官が臨場し、避難所に搬送。
- 16日午後4時12分ころ、宮城県石巻市内の震災により休店のドラッグストアにおいて、宮城県警署員が震災に乗じた窃盗被疑者を逮捕。
- 岩手県警察女性機動警察隊で編成する「被災者サポート隊(イーハトーブ隊)」の活動状況が民放テレビ、新聞で大きく取り上げられた。イーハトーブとは、宮沢賢治が岩手を意味する造語。
- 北海道警察広域緊急援助隊第一次派遣部隊が、帰隊途中、フェリーに乗船中のところ、6歳位の男児に「ありがとう」と書かれた手紙を手交され、感謝された。
- 北海道警察広域緊急援助隊(警備部隊)の活動拠点を訪れた会社社長を名乗る男性から、「がんばってください。」の言葉とともに、りんご1ケースの差し入れを受けた。
- 岩手県内で災害警備活動に従事している警察官は、被災現場の悲惨さを目の当たりにしたもの、「遠いところから来てくれてありがとう」「街に警察官の姿を見ると安心する」などの感謝の言葉をもらい、各警察官の士気が上がっている。

5 政府の対応

- 11日14:50 官邸対策室設置、緊急参集チーム招集
- 15:00 緊急参集チーム協議開始
- 15:14 緊急災害対策本部設置
- 15:37 第1回緊急災害対策本部会議開催
- 16:00 第2回緊急災害対策本部会議開催
- 18:42 政府調査団派遣(宮城県)
- 19:23 第3回緊急災害対策本部会議開催
- 12日 6:00 緊急災害現地対策本部設置(宮城県)
- 8:53 政府調査団派遣(岩手県)
- 9:18 政府調査団派遣(福島県)
- 8:30 第4回緊急災害対策本部会議開催
- 11:36 第5回緊急災害対策本部会議開催
- 15:00 五大臣会合(国公・国土・総務・防衛・防災)
- 21:40 第6回緊急災害対策本部会議開催
- 12日、閣議により「東北地方太平洋地震による災害」について全国を対象とする激甚災害に指定
- 13日 8:30 緊急参集チーム協議再開

別 表
平成23年(2011年) 東北地方太平洋沖地震に伴う警備本部体制

平成23年3月21日現在

- 9:32 第7回緊急災害対策本部会議開催
- 21:01 第8回緊急災害対策本部会議開催
- 21:38 電力需給対策本部会議開催
- 14日 9:33 第9回緊急災害対策本部会議開催
- 10:00 電力需給対策本部会議開催
- 15日 12:33 第10回緊急災害対策本部会議開催
- 16日 16:00 第11回緊急災害対策本部会議開催
- 17日 18:00 第12回緊急災害対策本部会議開催
- 18:53 緊急参集チーム協議再開
- 18日 8:30 緊急参集チーム協議再開
- 19日 19:30 緊急参集チーム協議再開
- 20日 18:03 緊急参集チーム協議再開

区分	機関	日 時	場 所	本部長	警備体制	
北海道 沿	山口警備本部	3/11 14:50	3/13 20:30	警備本部長	2754人	
	山口警備連絡室	3/13 20:30	3/14 09:00	警備部長	48人	
	山口警備連絡室	3/14 09:00	-	警備連絡室	30人	
東北管区局	仙台支局本部	-	-	管区支局長	71人	
	宮城支局本部	-	-	宮城支局長	1,570人	
	岩手支局本部	-	-	岩手支局長	1,138人	
	青森支局本部	-	-	青森支局長	3,900人	
	福島支局本部	-	-	福島支局長	1,570人	
	山形支局本部	-	-	山形支局長	1,500人	
	宮城支局本部	-	-	宮城支局長	3,049人	
外 事	外事会議室	3/11 14:53	-	警備部長	18,200人	
茨城県 沿	山口警備本部	-	-	管区警備局長	88人	
	茨城支局本部	-	-	茨城支局長	5,000人	
	茨城支局本部	-	-	茨城支局長	2,135人	
	茨城支局本部	-	-	茨城支局長	975人	
	茨城支局本部	-	-	茨城支局長	2,336人	
	茨城支局本部	-	-	茨城支局長	1,849人	
	茨城支局本部	-	-	茨城支局長	5,400人	
	茨城支局本部	-	-	茨城支局長	9,600人	
	茨城支局本部	-	-	茨城支局長	4,000人	
	茨城支局本部	-	-	茨城支局長	2,84人	
	茨城支局本部	-	-	茨城支局長	505人	
新潟県 沿	山口警備本部	3/12 03:59	-	警備部長	-	
	山口警備本部	3/11 15:10	-	警備部長	-	
	山口警備本部	3/15 22:31	-	警備部長	-	
	山口警備本部	-	3/12 04:00	警備本部長	950人	
長野県 沿	山口警備本部	3/12 04:00	-	警備本部長	1,320人	
	山口警備本部	3/11 15:31	3/13 08:50	警備部長	2,606人	
	山口警備本部	3/13 08:50	-	災害対策課長	4,80人	
	山口警備本部	3/11 16:08	3/12 08:41	警備第一課長	17人	
	山口警備本部	3/12 08:41	-	広域機動隊長	21人	
中部管区局	災害対策室	-	-	警備部長	-	
	富山県 沿	山口警備本部	3/11 14:46	3/11 16:50	警備本部長	50人
		3/12 14:00	-	警備部長	7人	
		15:05	-	警備部長	23人	
		14:45	-	警備部長	50人	
		14:46	-	警備部長	70人	
		14:46	3/11 20:00	警備本部長	20人	
		20:00	3/12 14:00	警備本部長	36人	
		14:50	3/11 16:30	警備本部長	25人	
		15:30	-	警備部長	50人	
		16:08	-	広域機動隊長	60人	
		14:46	-	警備部長	80人	
		14:50	-	次長	20人	
		14:50	3/12 20:20	警備本部長	3,797人	
		20:20	-	警備本部長	57人	
		14:46	3/11 15:30	警備部長	2,252人	
		15:30	3/12 13:50	警備本部長	2,262人	
		15:00	-	警備副部長	90人	
		16:00	-	警備第二課長	11人	
		16:00	-	警備第三課長	50人	
		20:20	-	警備本部長	1,789人	
		14:57	-	警備本部長	20人	
		14:46	-	警備本部長	10人	
		15:08	-	警備副部長	31人	
		15:00	-	警備副部長	20人	
		15:00	-	次長	19人	
		14:50	-	次長	17人	
		14:50	3/11 16:45	次長	8人	
		16:45	3/12 21:00	次長	45人	
		21:00	3/14 15:30	次長	8人	
		15:30	-	次長	45人	
		14:52	3/11 16:31	次長	1,85人	
		15:31	3/13 07:30	警備本部長	751人	
		08:30	-	警備副部長	31人	
		15:30	3/15 08:30	警備副部長	57人	
		08:30	-	警備副部長	7人	
		15:30	3/15 08:30	警備副部長	335人	
		15:45	3/15 08:30	警備副部長	10人	
		08:30	3/13 20:20	警備本部長	8,500人	
		15:30	-	警備副部長	5人	
		15:00	-	次長	33人	
		15:00	3/11 15:00	次長	1,72人	
		15:00	3/12 13:50	次長	585人	
		21:35	3/12 13:50	次長	285人	
		13:50	-	次長	3,68人	
		15:30	3/12 13:50	次長	15人	
		15:30	3/12 20:30	次長	5,50人	
		15:30	-	次長	17人	
		15:30	3/12 20:30	次長	2,28人	
		16:20	3/11 20:30	次長	2,68人	
		20:30	20:35	次長	2,28人	
		20:35	-	次長	6人	
		15:00	-	次長	53人	
		15:14	3/12 20:20	次長	3,10人	
		20:20	3/13 18:00	次長	3人	
		18:00	-	次長	18人	
		14:50	3/13 17:58	次長	6,37人	
		15:25	3/13 08:10	次長	1,71人	
		08:10	3/15 13:30	次長	1,338人	
		08:10	3/15 13:30	次長	9人	
		23:20	-	次長	3,44人	
		13:30	3/12 20:20	次長	1,145人	
		20:20	-	次長	13人	